

逆浸透膜浄水器 浸透膜・ポストカーボンフィルターキット 交換方法

浸透膜・ポストカーボンフィルターキットとは、
浸透膜メンブレンとポストカーボンフィルターのセットの事です。

● 交換頻度

使用量や環境によっても異なりますが、3年～5年を目安にTDSメーター(水質計)で浄水をチェックし、浄水効果が悪くなっていたら交換して下さい。原水の水質が特に悪い場合や、井戸水をご使用の場合はなるべく早めの交換をお勧めしております。

※プレフィルターキットを定期的に交換していただけない場合、
浸透膜・ポストカーボンフィルターキットの寿命は短くなってしまいます。

● フィルターの位置

各フィルターの位置は下の写真を参考にして下さい。本体は正面から撮影した写真です。



● 用意する物

浸透膜・ポストカーボンフィルターキット、ペンチ

● チューブの抜き方

クイックコネクターの場合は、チューブが差し込んでいる周囲の部分を押しながら抜いて下さい。
差し込む際は、そのまま奥まで押し込んで下さい。

クイックコネクターでない場合(白い六角形のねじ込み式のコネクター)は、レンチで反時計回りに緩めて引っ張って抜いて下さい。

差し込む際は、チューブを六角形の部分に差し込み、時計回りに回して締めて下さい。

● ポストカーボンフィルターの交換手順

※交換前にポストカーボンフィルターのチューブの接続方法を覚えて下さい。

- ①- 古いポストカーボンフィルターに接続しているチューブを抜いて下さい。
- ②- 本体からポストカーボンフィルターを取り外して下さい。
- ③- 新しいポストカーボンフィルターを以前と同じ向きに装着して下さい。
- ④- チューブを元通りに接続して下さい。

● 浸透膜メンブレンの交換手順

※交換前に浸透膜メンブレンの入っているメンブレンハウジングのチューブの接続方法を覚えて下さい。

- ①- 浄水器に接続している給水チューブの元栓の分岐栓のバルブを開けて下さい。
- ②- 専用蛇口を開いて、タンクの水を全て出して下さい。
- ③- 蛇口から水が出なくなりタンクが空になりましたら、蛇口を閉じて、タンクの上部の青いバルブを開けて下さい。
(バルブが緩まないように、バルブの下部を押さえながら上部の青い部分のみ回して下さい。)
- ④- メンブレンハウジングの蓋に接続しているチューブを外して下さい。
- ⑤- クリップからメンブレンハウジングを外して下さい。
- ⑥- 蓋を反時計回りに回して外し、ペンチを使って浸透膜メンブレンを取り出して下さい。(少し力がいらいます。)
- ⑦- 新しいメンブレンを下記の図の通りにきっちりと奥まで挿入して下さい。(少し力がいらいます。)
- ⑧- メンブレンハウジングの蓋を取り付け、チューブを元通りに接続して下さい。
※メンブレンハウジングに黒いパッキン「O-リング」が付いている事を確認して下さい。
- ⑨- 分岐栓のバルブとタンクの上部のバルブを開けて下さい。
- ⑩- 水漏れがないか確認して下さい。漏れがあった場合、キャップを締め直して下さい。

※重要:

フィルターを交換後のタンクに溜まった最初の水は全て捨てて下さい。



● タンクの水を空にする方法

上記「交換手順」の①と②でタンクの水を全て出して下さい。出し終わりましたら、分岐栓のバルブを開いてタンクに水を溜め、そのままご使用下さい。